

総合工学委員会・機械工学委員会合同  
計算科学シミュレーションと工学設計分科会  
計算力学小委員会  
(第25期・第5回)

議 事 要 旨

1. 日 時 令和5年6月22日(木) 13:30~15:30
2. 会 場 遠隔会議(主催会場:東京大学越塚教授室)
3. 出席者 平野 徹(委員長), 萩原 一郎(副委員長), 越塚 誠一(幹事), 土谷 隆(幹事),  
大島 まり, 吉村 忍, 大出 真知子, 高木 周, 矢川 元基, 岡田 裕,  
寺田 賢二郎, 松本 敏郎, 横野 泰之,  
欠席者 金田 千穂子, 高橋 桂子, 中村浩章

配布資料

- 資料1: 議事次第
- 資料2: 計算力学小委員会名簿
- 資料3: 第25期第4回計算力学小委員会議事録
- 資料4: 第12回計算力学シンポジウム報告
- 資料5: 第13回計算力学シンポジウムについて

4. 議 事

(1) 前回議事録の確認

資料3に従って前回議事録を確認した。

(2) 第12回計算力学シンポジウム報告

土谷委員より、資料4に基づいて2022年12月5日に開催された第12回計算力学シンポジウムについて報告があった。学術会議大会議室を会場とし、一般参加者はリモート形式で参加するハイブリッド形式で開催され、各学会を代表した8件の若手講演者による講演と特別企画「計算力学と機械学習・深層学習の融合に関する最近の話題」(3件の特別講演とパネルディスカッション)が実施された。参加者人数は、講演者、会場参加者等:16名、その他遠隔参加者:136名であった。

(3) 第13回計算力学シンポジウムについて

第13回計算力学シンポジウムの企画について議論された。学術会議が第25期から第26期へ移行する時期であることを踏まえ、総合工学委員会が主催する形で実施するように段取りすることが決定された。幹事学会はCAE懇話会で12月4日(月)に日本学術会議講堂にてハイブリッド開催することが決定された。参加学会から推薦された若手講演

者による講演，最近の注目すべき動向ということで生成 AI と量子計算に関する特別講演を2件，パネルディスカッションを行うことが決定された。なお，講演者については，7月末までに決定するよう各学会に依頼することとなった。

(4) 議事要旨の提出に関する委員長一任について承認された。

(5) その他特になし。

以上